

笑顔あふれる学校

令和7年6月5日
知立小学校だより
校長 伊藤 雅彦



学校運営協議会立ち上がりました

知立神社から株分けしていただいた校舎玄関口の花しょうぶが今きれいに咲き誇っています。初夏の風もさわやかな季節となりました。

先月26日に、第1回学校運営協議会を開催しました。当日は、市教育委員会に委嘱された保護者や地域の方、区長さんや学校の活動を支えてくださっている団体（知立小あんしんサポート隊、おやじの会、老人クラブ）の代表、知立まつり関係者、防災教育推進者など、さまざまな立場の15名の方に参加いただき、知立小学校の学校運営について意見交換を行いました。学校側からは本年度の教育方針、重点努力目標、課題等を説明し、この学校運営協議会設立が子どもや地域の方の好奇心やつながりが広がっていくきっかけになってほしいと話しました。協議会の方からは、知立小学校が伝統的に取り組んできた「おあさご運動（あいさつ運動）」をもっと広く深く取り組み、明るくあいさつできる子を育ててほしい。自分たちが住むまちにそった防災教育に力を入れてほしいというご意見がありました。貴重なご意見をいただき、保護者や地域の方の子どもの成長にかける大きな願いを知り、学校運営に活かそうと思います。

知立小学校では、令和7年4月に学校運営協議会を立ち上げ、これまで以上に学校、家庭、地域の3者が連携して子どもたちの未来のため、地域や学校の未来のために支え合って活動していきたいと考えます。写真も、子どもたちにぜひ見せたいと知立神社花しょうぶ保存会の方が株分けしてくださった花しょうぶです。子どもたちへの読み聞かせ、図書室整理のお手伝い、図書ボランティアには9名の保護者の方が自ら進んで参加してくださっています。先月27日のプール掃除では、子どもたちだけでは大変だろうとおやじの会7名の方が一緒になって汗を流してくれました。3年生は、地域の方をゲストティーチャーとして招き、学区、まちのことを調べようとしています。

子どもたちは保護者や地域の方との触れ合いの中で、多くのことを学ぶことができているようです。ぜひとも、できる範囲のことから結構ですので、私たちと一緒に教育活動にご協力ください。どうぞよろしくお願いします。

知立小の風景 5月



5/16 (金) 1年生さつまいも植え
運動場前の花壇にさつまいもを植えました。自分たちで世話をし、収穫まで大切に育てることは食育にもつながり、豊かな心を育みます。



5/28 (水) 6年生チャンピオン大会
運動委員会が企画して、体力づくりや仲間づくりのため休み時間に楽しみながら体を動かしています。各学年で行います。友達への大きな声援を聞くと学校ならではの活動だと思います。



5/26 (月) 第1回学校運営協議会



5/27 (火) おやじの会プール掃除

読書のススメ

先日、教育実習生の授業を参観する機会がありました。3年生国語「ワニのおじさんのたから物」という話を教材にして、授業に取り組んでいました。お話自体もおもしろかったのですが、モモタロウにやっつけられたオニの子孫の子が登場してきて、昔話のその後のことなんて考えたこともなかったので、空想の世界が広がり、わくわくして子どもたちと一緒に話に夢中になりました。読書はとってもいいものですね。

読書は人生を豊かにするだけでなく、考える力や感じる力、表現する力、豊かな情操などを育みます。そのため、本を読む習慣や本をとおして物事を調べる習慣を子どもの頃に身に付けることはとても大切です。効果的な取組として、乳幼児期には絵本や物語を読んでもらい興味を示すようになること、小学生期には多くの本を読んだり読書の幅を広げたりすること、中学生期には



知立市歴史民俗資料館(知立市図書館併設)にプロジェクションマッピングが導入されました。内容は高学年向きですが、知立の歴史や自然が分かりやすく説明されています。本を借りに行ったついでに、ぜひ足を運ばれてみてはどうですか。

内容に共感したり将来を考えたりすることが示されています。学校でも6月9日(月)から20日(金)まで「あじさい読書週間」に取り組みます。ぜひ本を話題にして、家族の会話を弾ませてください。